

3 計算し、整理した主な事項

	区 分	事 項	備 考
(1)	売上高 売掛金	決算時において、請求書控により得意先別に回収状況を確認した。また、期末における仕掛又は期末売上の計上が正当であり、当期に計上すべき収入に漏れがないこと、そして、締め後の売掛分間違いないことを請求書控で確認した。	請求書控 預金通帳
	売上原価	当期の売上に対する原価について、仕入請求書、外注費請求書及び棚卸表に基づき、その内容が適正であることを確認した。また、締め後仕入についても、仕入請求書等により確かめた。	請求書
	売上原価 販売費及び一般管理 費	①請求書及び領収書に基づき、資金的支出がないこと、また、材料仕入高、外注加工費、事務用消耗品費、修繕費、消耗品費等の中に、取得価額が30万円以上の減価償却資産の購入がないことを確認した。 ②接待交際費以外の一般管理費の中に、接待交際費に該当するものがないことを、総勘定元帳及び領収書で確認した。	請求書 領収書
	接待交際費	接待交際費の中に用途不明金、談合費等がないことを確認した。その他の経費の中にも、個人的なものがないことも併せて確認した。また、接待交際費計上額の内、接待交際費等から控除される費用がないことを確認した。	領収書
	役員報酬 給料手当	賃金台帳及び預金通帳により、役員報酬及び給料手当の支払日、支給金額の正当性を確認した。	賃金台帳・預金通帳 議事録
	減価償却費	①減価償却資産の取得価額については、請求書、領収書等の証憑書類に基づき、請求内容を確認した。 ②固定資産台帳と帳簿上の各資産種別ごとの取得価額及び減価償却累計額が一致していることを確認した。	請求書 領収書
	保険料	保険証券により、保険の種類、保険契約者、保険金などの受取人及び契約期間を確認し、損金算入すべきものと資産計上すべきものを区分して計算した。	保険証券 保険料領収書
	リース・地代家賃	主なリース、地代家賃については、契約書を確認した。	契約書
(2)	(1) のこと	増 減	理 由
	<div data-bbox="311 1451 833 1601" style="border: 2px solid black; background-color: yellow; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>チェックポイント⑳ 税理士がチェックした勘定科目等が記載されていますか？</p> </div>		
(3)	(1)のうち会計処理方法 に変更等があった事項	変 更 等 の 理 由	